

「医療機関等との関係の透明性に関する指針」

2022 年 6 月 1 日

株式会社 ハイレックスメディカル

株式会社ハイレックスメディカル（以下、当社といたします）は、日本医療機器産業連合会「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に示された理念を踏まえ、当社の活動が、医療機関等との関係の透明性を確保することにより、医学、医療工学をはじめとするライフサイエンスの発展に寄与していること及び高い倫理性を担保した上で行われていることについて広く理解を得ることを目的として、当社が医療機関等に 対して行った金銭の支払いを以下の要領で公開いたします。

1. 公開方法

当社ホームページ上で、前年度（11 月～翌年 10 月）分の支払いについて、決算終了後に公開します。尚、公開対象項目 B、C については、医療機関等の皆様への支払いを個別に公開することから、事前に同意の手続きを取らせて頂きます。

2. 公開時期

2022 年度分（2021 年 11 月 1 日～2022 年 10 月 31 日）を 2023 年度から当社ホームページで公開します。以降同様に毎年度分を翌年度公開します。

3. 公開対象

以下の A～E に該当する支払いについて公開します。

A. 研究費開発費等

公的規制のもとで実施される各種試験、報告、調査等（臨床試験、治験、製造販売後臨床試験、不具合・感染症症例報告、製造販売後調査等）及び企業が独自に行う調査等の費用が含まれます。

公開項目	公開内容
(1) 共同研究費	当社の年間の総額
(2) 委託研究費	当社の年間の総額
(3) 臨床試験費	当社の年間の総額
(4) 製造販売後臨床試験費	当社の年間の総額
(5) 不具合・感染症症例報告費	当社の年間の総額
(6) 製造販売後調査費	当社の年間の総額

B. 学術研究助成費

医療技術の学術振興や研究助成を目的として行われる奨学寄附金、一般寄附金、及び学会等の会合開催を支援するための学会寄附金、学会共催費が含まれます。

公開項目	公開内容
(1) 奨学寄附金	〇〇大学〇〇教室：〇〇件〇〇円
(2) 一般寄附金	〇〇大学(〇〇財団)：〇〇件〇〇円
(3) 学会寄附金	第〇回〇〇学会(〇〇地方会・〇〇研究会)：〇〇円
(4) 学会共催費	第〇回〇〇学会 〇〇セミナー：〇〇円

C. 原稿執筆料等

自社医療機器の適正使用等に関する情報提供のための講演や原稿執筆、コンサルティング等業務委託に関する費用が含まれます。

公開項目	公開内容
(1) 講師謝礼	〇〇大学(〇〇病院)〇〇科〇〇教授(部長)：〇〇件〇〇円
(2) 原稿執筆料・監修料	〇〇大学(〇〇病院)〇〇科〇〇教授(部長)：〇〇件〇〇円
(3) コンサルティング等 業務委託費	〇〇大学(〇〇病院)〇〇科〇〇教授(部長)：〇〇件〇〇円

D. 情報提供関連費

医療関係者に対する自社医療機器の適正使用、安全使用の為に必要な講演会、模擬実技指導、説明会等の費用が含まれます。

公開項目	公開内容
(1) 講演会費	年間の件数・総額
(2) 説明会費	年間の件数・総額
(3) 医学・医療工学関連文献等提供費	年間の総額

E. その他の費用

社会的儀礼としての接遇等の費用が含まれます。

公開項目	公開内容
(1) 接遇等費用	年間の総額